

令和3年度 第5回生駒市地域公共交通活性化協議会【書面開催】

議事概要

日 程 令和4年3月11日（金）議案書及び資料発送
令和4年3月29日（火）議決書提出〆切

議 決 者

（委 員）小紫会長、土井副会長、森岡副会長、大西委員、平田委員、井上委員、葛城委員、池田委員、篠田委員、猪原委員、辰野委員、長崎委員、中川委員、松尾委員、矢田委員、鐵東委員、新井委員、村田委員、澤島委員、通山委員、今西委員

議 事

1 審議案件

- (1) 令和4年度生駒市地域公共交通活性化協議会予算（案）について
- (2) 整備優先順位の高い地区へのヒアリング調査について
- (3) 地域主体の公共交通サービスの検討について
- (4) 公共交通サービスの評価指標の検討について
- (5) 地元要望への対応方針案について

2 報告案件

- (1) 各路線におけるコミュニティバスの利用状況について
- (2) 市内路線バスの現状と課題について

【配布資料】

[令和3年度生駒市地域公共交通活性化協議会委員名簿]

[前回協議会の議事概要]

[資料1] 各路線におけるコミュニティバスの利用状況について

[資料2] 令和4年度地域公共交通活性化協議会 予算（案）

[資料3] 整備優先順位の高い地区へのアンケート調査結果について

（高山地区・PTA 役員）

[資料4-1] 公共交通ガイドブック（概要版）

[資料4-2] 地域みんなでつくりあげる公共交通

[資料5] 公共交通サービスの評価指標の検討

[資料6] 地元要望への対応方針案について

議事内容

審議案件

- (1) 令和4年度生駒市地域公共交通活性化協議会予算（案）について
審議案件(1)について、書面にて承認を求めた結果、過半数の承認を得た。

- (2) 整備優先順位の高い地区へのヒアリング調査について
審議案件(2)について、書面にて承認を求めた結果、過半数の承認を得た。
- (3) 地域主体の公共交通サービスの検討について
審議案件(3)について、書面にて承認を求めた結果、過半数の承認を得た。
- (4) 公共交通サービスの評価指標の検討について
審議案件(4)について、書面にて承認を求めた結果、過半数の承認を得た。
- (5) 地元要望への対応方針案について
審議案件(5)について、書面にて承認を求めた結果、過半数の承認を得た。

その他

議案、報告案件について、下記の通り意見、提案があった。

○議案第1号について

- ・特になし。

○議案第2号について

- ・もう少し対象者の意見を吸い上げるべきである。
- ・子育て世代はフットワークの軽い世代だが、高山地区の課題について若い世代も高齢者等の課題で必要であると認識しているのがわかりやすかった。

○議案第3号について

- ・地域主体とあるが、地域と行政が協力して公共交通サービスを検討していき、市民へのサービスレベルを落とさないように工夫するべき。
- ・事例も含め、わかりやすかった。優先順位の考え方があれば一層良いので、改訂時に検討してほしい。

○第4号議案について

- ・指標が増えて明確になった。フローチャートがわかりやすかった。
- ・基準値指標が半分未満(クリア3問)の判定1回で即対応に入るのか。
- ・今回は基準を決めるだけで、運用については次回以降か。

○議案第5号について

- ・要望のあった3地区(辻町、小平尾町、西松ヶ丘)を含めて、具体的な施策を提案するべき。

○報告第1号について

- ・コロナ感染拡大で利用の減少傾向が続き、今年度の実績評価でも少なからず影響があると憂慮される。

○報告第2号について

- ・減便では利用が減り、負のスパイラルになるかと思う。路線バスに頼らざるを得ない地域にとっては重要問題である。既存路線の存続については、喫緊の課題であるので、課題の整理をお願いしたい。

以上